

4. サステナブル社会の実現に向けた取り組み

当施設ではサステナブル社会の実現に向けて、環境に関する各種外部認証取得のほか、地球環境に対して負荷の少ない再生可能エネルギーを積極的に導入するなど環境負荷低減の施策に取り組んでいます。

BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)に基づく評価にて、「ZEB Oriented(物販等)」認証を取得

当施設は、カーボンニュートラルデザイン推進計画の一環として、施設の設計一次エネルギー消費量を 30%以上削減し、BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)に基づく評価にて「ZEB Oriented(物販等)」認証を取得しました。

「ZEB 認証」とは、外皮の高性能化および高効率な省エネルギー設備に加え、更なる省エネルギーの実現に向けた措置を講じた、延べ面積が 1 万㎡以上の建築物を対象とした認証制度です。判断基準としては、ホテル、病院、百貨店、飲食店、集会所などは30%以上の一次エネルギー消費量を削減することと定義されており、当施設はこの基準上百貨店に分類されます。

なお、当施設の ZEB Oriented 認証範囲は、商業棟の延床面積のうち、飲食店舗部分の面積を除いた「物販等」の範囲です。

DBJ Green Building 認証

当施設は ESG に基づく視点から「環境・社会への配慮」を評価する「DBJ Green Building 認証」において、最高評価である★5 を取得しました。

「DBJ Green Building 認証」とは、「環境・社会への配慮がなされた不動産」を認証する仕組みです。日本政策投資銀行、日本不動産研究所が運営する制度で、★1～★5 の5段階認証となります。評価項目には、総合環境性能に加え「多様性・周辺環境への配慮」、ステークホルダーとの協業などがあります。



太陽光パネル実装によるオンサイトでのエネルギー創出

建物の屋上や立体駐車場棟の壁面に太陽光パネル約 4,500 枚を設置し、オンサイトでのエネルギー創出に取り組みます。1 日平均 5,207kWh の電力を賄える見込みで、当施設共用部の電力として使用します。当施設の太陽光パネル設置枚数や発電量は、当社商業施設最大級となります。

また、1 階北西エントランス「くすのき広場」には 3 本の太陽光発電蓄電型街灯を設置し、太陽光パネルで発電した電気を平事は照明に、有事には携帯電話の充電などに使用することが可能です。

なお、商業棟屋上の太陽光発電の一部は、屋上「空の広場」から様子を見ることができ、クリーンな創エネルギーを身近に感じていただけます。



屋上「空の広場」からの太陽光パネルの様子



立体駐車場棟
壁面設置太陽光パネル CG（赤枠部分に太陽光パネルを設置）

省エネルギーに関する取り組み

当施設では、以下の取り組みを行なうことで、持続可能な社会の実現に貢献します。

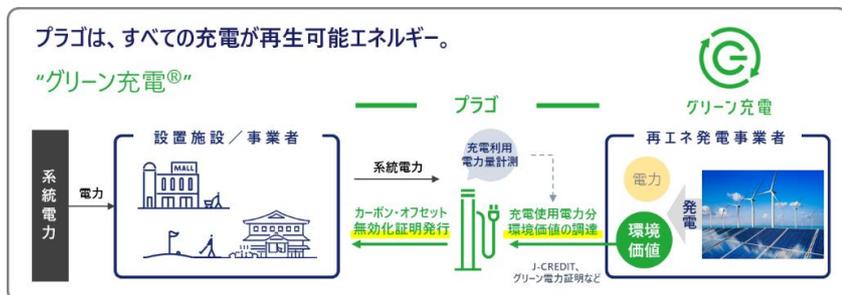
<取り組み内容>

1. BEMS(エネルギー管理システム)を活用したエネルギー管理を実施し、多くのエネルギーを必要とする大型商業施設でも環境負荷を最小限に抑えるよう、ハード/ソフト両面で取り組みます。
2. モール空間には、光の強さを制御できる LED 調光システムを採用しています。
昼～夜の時間的変化に合わせて明るさを変化させることで、無駄な照明エネルギーを抑制します。
3. コ・ジェネレーションシステムを採用し、空調用の熱と、建物全体で使用する電力を賄う計画です。
4. 館内人数に応じた外気導入量制御により空調負荷を削減します。

事前予約可能、再生可能エネルギー使用のEV 充電サービスの導入

当施設では、株式会社プラゴの事前予約可能なEV 充電器を立体駐車場に6基設置します。専用アプリ「My プラゴ」から満空確認、予約、決済が可能で、確実かつスムーズな充電ができます。

また、充電に使用する電力はすべて再生可能エネルギーによる「グリーン充電」です。同社が取得した再生可能エネルギーによる電力の環境価値が当施設の充電に割り当てられる方式です。これにより脱炭素社会の実現に貢献します。



(参考)プラゴ製「PLUGO BAR」

環境負荷低減への取り組み

当施設では、以下のような機器の長寿命化・水資源の効率的利用を行うことで、環境負荷を低減する取り組みを進めてまいります。

<取り組み内容>

- 「放射冷却素材」を利用した暑熱対策分電盤「COOL分電盤」を全国で初めて採用。本製品は、熱による盤内の機器劣化や故障を抑制する効果が期待でき、分電盤の信頼性や長寿命化に寄与。
- トイレ洗浄水や外構排水に工業用水を利用し、市水の使用量を低減。



COOL分電盤

クール分電盤

COOL 分電盤 3つのポイント

- 1) 長寿命化
熱による内部機器の破損を防ぎ、維持コストを削減
- 2) 使用電力の削減
冷却機器のメンテナンスとコストを削減
- 3) 省スペース
冷却機器要らずで盤内スペースを確保

屋外エリアの緑化

当施設を取り囲む広場や歩道、屋上広場において計約1万㎡を緑化します。また、立体駐車場棟の一部に壁面緑化も取り入れます。ふんだんに緑を取り入れることで、心安らぐ環境共生型のショッピング空間を提供します。

猛暑対策

当施設は、「都市緑化を活用した猛暑対策事業」として大阪府より認定を受けています。当施設敷地内の交通広場には遮熱性の屋根を設置し、バス停留所周辺に緑陰を形成するよう高木を植樹しています。本取り組みにより、暑熱環境改善を促進し、ヒートアイランド対策にも貢献します。